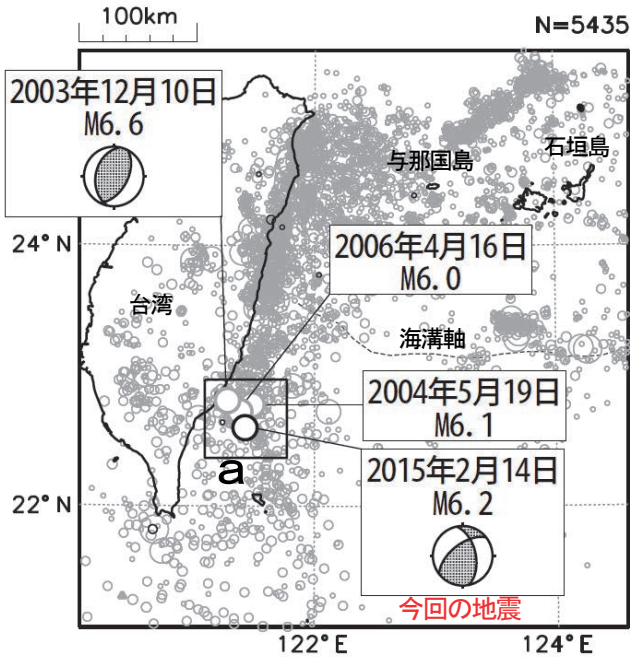


2 月 14 日 台湾付近の地震

震央分布図

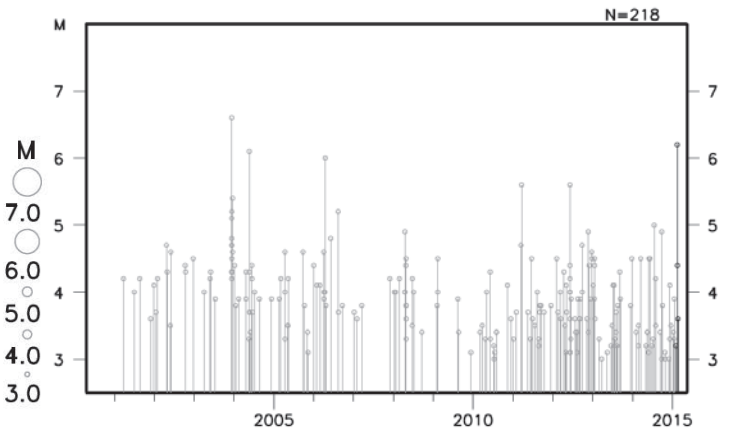
(2000 年 7 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)
2015 年 2 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解



2015 年 2 月 14 日 05 時 06 分に台湾付近 (台湾の南東沖) で $M6.2$ の地震 (日本国内で最大震度 1) が発生した。発震機構 (CMT 解) は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

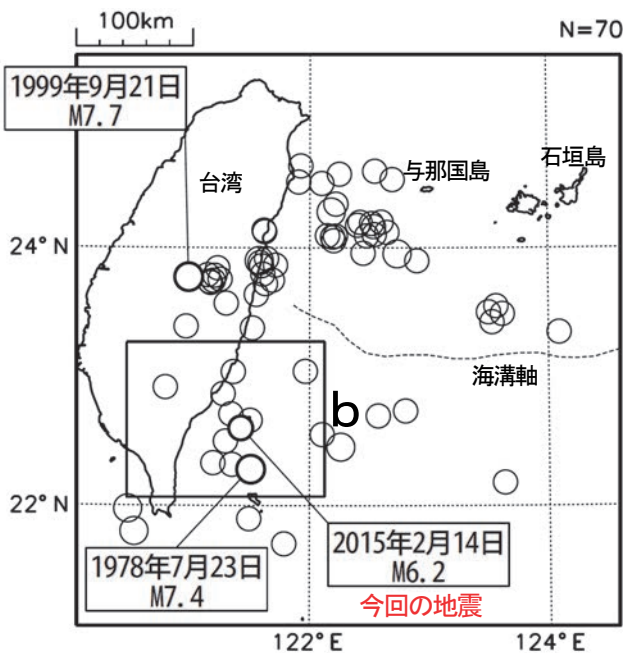
2000 年 7 月以降の活動を見ると、この地震の震央付近 (領域 a) では、2003 年 12 月 10 日に $M6.6$ の地震 (日本国内で最大震度 1) が発生しているほか、 $M6.0$ 以上の地震が時々発生している。

領域 a 内の M-T 図



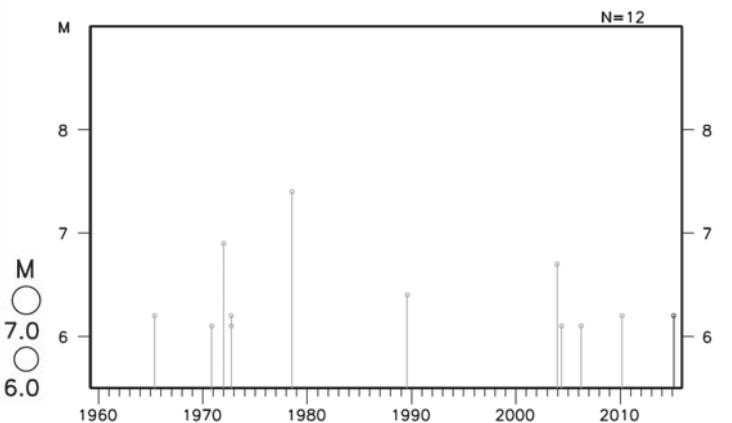
震央分布図

(1960 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$)



1960 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、1978 年 7 月 23 日に $M7.4$ の地震 (日本国内で最大震度 2) が発生し、石垣島で 10cm の津波を観測した。

領域 b 内の M-T 図



今回の地震の震源要素は気象庁による。
その他の震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。